

提案・要望項目	令和2年度当初予算案（堺市調べ）
◆子どもを産み育てる環境づくり	
1 子育て支援施策の推進について	
<p>●保育所等利用待機児童の解消に向けて</p> <p>○ 待機児童の解消に向け、引き続き受け入れ枠の拡大が必要なことから、「安心こども基金」、「保育所等整備交付金」及び「保育対策総合支援事業費補助金」について、建設費の高騰もふまえた補助基準額の見直しを図りつつ、着実な運用に向け、必要財源の確保を図ること。</p> <p>○ 保育対策総合支援事業費補助金の「賃貸物件による保育所改修費等」において、幼保連携型認定こども園等による整備を対象にすること。</p> <p>○ 企業主導型保育事業の助成決定を早期に行うこと。また、助成決定の審査の過程及び選考方法の詳細について、事前に市町村へ情報提供を行うとともに、市町村からの意見を反映すること。</p>	<p>≪厚生労働省≫ ○保育の受け皿整備 767億円【▲20億円】</p>
<p>●保育人材の確保に向けて</p> <p>○ 全国的に保育士や保育教諭不足が深刻な状況にある中、保育の担い手が安定して働き続けることができるよう、賃金引き上げなどのさらなる処遇改善策を実施するなど、効果的な確保対策を講じること。</p> <p>○ 保育士確保に向けた取組みに対する、養成施設の学生や潜在保育士に対する就職促進などのさらなる支援の拡充を行うこと。</p>	<p>≪厚生労働省≫ ○保育士の処遇改善 190億円【+38億円】</p>
2 社会資本総合整備計画「堺東駅周辺地域の活性化」について	
<p>社会資本総合整備計画「堺東駅周辺地域の活性化」において実施する事業について、整備計画の最終年度となるため、事業進捗に応じた財源を確保すること。</p>	<p>≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】</p>
3 連続立体交差事業（南海本線・南海高野線）の推進について	
<p>踏切除却による交通渋滞の解消及び安全性の確保などのために、連続立体交差事業(南海本線・南海高野線)の推進に必要な予算を十分に確保すること。</p>	<p>≪国土交通省≫ ○道路整備 1兆7,819億円【+3,607億円】</p>

提案・要望項目	令和2年度当初予算案（堺市調べ）
<b>4 泉北ニュータウンの再生について</b>	
<p>●梅・美木多駅前周辺地区における日常生活の利便性と賑わい創出に向けて</p> <p>泉北ニュータウンの再生に向け、梅・美木多駅前周辺地区の利便性向上及び賑わい創出等のまちづくりに必要な財源を継続的に確保すること。</p>	<p>≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】</p>
<p>●泉ヶ丘駅前周辺地区の活性化と「健幸まちづくり」に向けて</p> <p>近畿大学医学部等の開設等を契機とした、泉ヶ丘駅前周辺地区における活性化と「健幸まちづくり」に向けた必要な財源を継続的に確保すること。</p>	<p>≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】</p>
<b>5 大和川左岸の河川空間と一体となった魅力向上の推進について</b>	
<p>大和川沿川において、「堺市かわまちづくり計画」に基づき、連続した通行空間の確保と、賑わい拠点等の整備に向けて、本市との連携を強化するとともに必要な財源を確保すること。</p>	<p>≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】</p>
<b>6 都市計画道路の整備について</b>	
<p>都市防災機能の強化や安全で快適な道路交通環境の創出を目的とした道路ネットワークの早期形成に必要な予算を十分に確保すること。</p>	<p>≪国土交通省≫ ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】 ○防災・安全交付金 1兆388億円【▲18億円】</p>
<b>7 大都市活動を支える下水道事業の推進について</b>	
<p>安全・安心なライフラインの確保と将来に向けた快適な暮らしの確保のため、下水道施設の改築への国費支援の継続及び浸水・地震対策のための財源を確保すること。</p>	<p>≪国土交通省≫ “水防災意識社会”の再構築を推進していくことが重要との認識のもと、生産性向上などのストック効果を重視しつつ、防災減災対策、老朽化対策等への課題に対応する。</p> <p>予算の規模（下水道事業に係る費用は、この内数） ○防災・安全交付金 1兆388億円【▲18億円】 ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】 ○下水道事業関係費（令和2年度より個別補助金が創設） 297億円</p>

提案・要望項目	令和2年度当初予算案（堺市調べ）
<b>8 公園施設長寿命化事業の財源確保について</b> ○ 緑豊かでうるおいのある良好な都市環境の形成や安全・安心で市民生活の持続的な実現をめざすために、公園施設長寿命化事業の継続的な財源を確保すること。 ○ 公園施設長寿命化対策支援事業の交付対象面積要件（2ha以上）の緩和など、柔軟な措置を行うこと。	<<国土交通省>> ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】
<b>9 阪神高速道路大和川線事業の推進について</b> 関西都市圏の社会経済活動に大きく寄与する阪神高速道路大和川線事業の完了に必要な財源を確保すること。	<<国土交通省>> ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】
<b>10 市民の命と暮らしを守る橋梁等の長寿命化修繕並びに耐震強化事業</b>	
「安全・安心で災害に強いまちづくり」を目的とした、橋梁などの長寿命化修繕及び耐震強化事業を推進するために、今後も継続的に補助金を確保すること。	<<国土交通省>> ○防災・安全交付金 1兆388億円【▲18億円】
<b>11 水道管の耐震化の推進について</b> 水道管路緊急改善事業の採択基準の緩和と交付率（1/3を1/2へ）高上げを行うこと。	<<厚生労働省>> 強靱・安全・持続可能な水道の構築 ○水道事業の基盤強化 606億円【+215億円】（他府省分を含む） 水道管路緊急改善事業の採択基準に関する記載なし。
<b>12 密集市街地整備事業の推進について</b> 住宅市街地総合整備事業（密集型）に必要な財源を継続的に確保すること。	<<国土交通省>> ○防災・安全交付金 1兆388億円【▲18億円】
<b>13 市営住宅建替事業等の円滑な推進について</b> 市営住宅建替事業等の推進に必要な予算を確保すること。	<<国土交通省>> ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】 ○防災・安全交付金 1兆388億円【▲18億円】
<b>14 基幹的広域防災拠点の耐震強化岸壁整備と堺2区の海域環境改善事業の促進について</b>	
○ 大規模災害発生時に多量の支援物資の輸送が可能となる耐震強化岸壁（－10m）を早期に整備すること。 ○ 堺2区周辺の海域環境改善に資する事業（北泊地の浅場化）を推進すること。	<<国土交通省>> ○港湾整備事業(港湾局国費) 2,040億円【+0億円】

提案・要望項目

令和2年度当初予算案（堺市調べ）

15 真の分権型社会の実現のための国・地方間の税源配分の是正と臨時財政対策債の廃止について

- 真の分権型社会の実現のため、消費税、所得税、法人税等、複数の基幹税からの税源移譲を行い、国・地方間の「税の配分」をまずは5：5とし、さらに、国と地方の役割に応じた配分となるよう、地方税の割合を高めていくこと。
- 臨時財政対策債については、地方財源不足の対応として臨時的に導入されたものであることから、地方交付税の法定率引上げにより地方財源不足に対応した上で速やかに廃止すること。
- 地方交付税総額については、地方の財政需要や地方税等の収入を的確に見込むことで、必要額を確保すること。また、地方の保有する基金の増加や現在高を理由とした地方財源の削減は決して行わないこと。

税配分・役割分担の見直し、臨時財政対策債の廃止については、特段の動きなし。

- 【参考】
- 地方交付税総額  
16兆5,882億円【+4,073億円】
  - 地方交付税+臨時財政対策債  
19兆7,280億円【+2,943億円】

16 放課後施策の円滑な実施に向けて

- 全小学校区の「放課後子ども総合プラン」実施に向けて、放課後子供教室の安定的かつ継続的な運営体制の整備に係る経費の拡充を図ること。
- また、「放課後児童クラブ」の待機児童の解消に向け、活動場所の整備にかかる交付額を 実態に応じた財政措置とすること。

- ≪文部科学省当初予算案≫  
地域と学校の連携・協働体制構築事業（放課後子供教室を含む）  
【拡充】67.37億円【+8.13億円】
- ≪厚生労働省当初予算案≫  
放課後児童クラブの受け皿整備  
【拡充】978億円【+90億円】

17 生活保護費及び関連経費の全額国庫負担について

生活保護費及び関連経費を全額国庫負担とすること。

- ≪厚生労働省≫
- 生活保護費の当初予算額は2兆8,700億円【▲276億円】
- 生活保護費の負担率（3/4）の変更はなし。

18 国民健康保険制度の抜本的制度改革と財政支援措置の拡充について

- 国民皆保険制度の長期的な安定のため、今般の医療保険制度改革にとどまらず、国の責任において医療保険制度の一本化を実現すること。
- 一本化が実現するまでは、さらなる公費拡充など国保制度が抱える構造的な問題の解決に必要な財政措置を講ずること。

- ≪厚生労働省≫
- 医療保険制度の一本化などの抜本的な改革は示されていない。
- ただし、以下の予算措置が行われている。
  - ・国民健康保険等の低所得者保険料軽減措置の拡充  
612億円【±0】※地方負担
  - ・国民健康保険への財政支援の拡充  
3,936億円(内、国分3,104億円)【+500億円】  
※保険者努力支援制度等の措置額について  
2,272億円【+500億円】

提案・要望項目	令和2年度当初予算案（堺市調べ）
<b>19 まちのにぎわいを創出する都市公園の整備等の推進について</b>	
都市の安全性・利便性などの確保に向けた都市公園の整備を行うために財源を確保すること。	<<国土交通省>> ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】
<b>20 大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備の推進について</b>	
○ 大和川の治水安全度の向上を図るため、大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備に必要な財源を引き続き確保すること。 ○ 高規格堤防整備に伴う移転対象者が取得する建替家屋について不動産取得税の特例措置の継続を確保すること。	<<国土交通省>> 水管理・国土保全局関係 ○治水事業 1兆193億円【+220億円】
<b>21 直轄河川改修の促進について</b>	
大和川が引き起こす洪水から都市基盤を守るために、適切な河道管理を推進し、さらなる河川改修に取り組むこと。	<<国土交通省>> 令和2年度水管理・国土保全局関係予算決定概要 ○治水事業等関係費10,638億円【+225億円】 ※大和川河川事務所として、河道の機能維持に必要な予算を計上。
<b>22 安全で快適な道路空間の創出と保全の推進について</b>	
舗装や小規模構造物の点検・補修を確実に実施し、安全で快適な道路空間の創出と保全を推進するため、十分な財源の確保すること。また、公共施設等適正管理推進事業債（以下、公適債）の制度を拡充すること。	<<国土交通省>> ○防災・安全交付金 1兆388億円【▲18億円】
<b>23 自転車利用環境整備の推進について</b>	
自転車通行空間整備による安全で快適な自転車利用環境の創出に必要な財源を十分に確保すること。	<<国土交通省>> ○防災・安全交付金 1兆388億円【▲18億円】
<b>24 百舌鳥古墳群周辺のまちづくりについて</b>	
百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を見据え、百舌鳥古墳群周辺における歴史文化を活かしたまちづくりに必要な財源を継続的に確保すること。  ※（仮称）百舌鳥古墳群ガイダンス施設の計画中止により、令和2年度国要望から削除。	<<国土交通省>> ○社会資本整備総合交付金 7,627億円【▲737億円】
<b>25 歴史的風致維持向上計画の推進について</b>	
歴史文化資源を活かした豊かで活力ある地域づくりに向けて、堺環濠都市北部地区の歴史まちづくりに必要な財源を継続的に確保すること。	<<国土交通省>> 住宅局関係 ○住宅市街地整備総合整備費 1,123億円【▲1億円】

※国土交通省は「臨時・特別の措置」を含む予算